参考資料４

令和8年3月31日現在の既存病床数

基準病床数及び既存病床数					（参　考）2025年の必要病床数推計
病床種別	区域	基準病床数（令和6～令和11年度）A	既存病床数（令和8.3.31現在）B	差引数 C＝A－B	
一般病床及び療養病床	名古屋・尾張中部医療圏	床 19,667	床 19,248 (19,282)	床 419 (385)	床 22,039
	海部医療圏	1,834	1,700 (1,715)	134 (119)	1,981
	尾張東部医療圏	4,395	4,309	86	5,268
	尾張西部医療圏	3,979	3,513	466	3,922
	尾張北部医療圏	5,520	4,837 (4,868)	683 (652)	5,385
	知多半島医療圏	3,540	3,010	530	3,310
	西三河北部医療圏	3,013	2,690	323	3,064
	西三河南部東医療圏	2,715	2,314	401	2,325
	西三河南部西医療圏	4,544	4,378	166	4,998
	東三河北部医療圏	182	303	△ 121	267
	東三河南部医療圏	5,012	5,789	△ 777	5,214
	計	54,401	52,091 (52,171)	2,310 (2,230)	57,773
精神病床	全県域	11,508	11,824	△ 316	
結核病床	全県域	115	124	△ 9	
感染症病床	全県域	72	72	0	

注1　各欄に（ ）で掲げた数は、承認済の病床整備計画を反映した場合の病床数である。

注2　既存病床数には、平成18年12月31日以前に開設した有床診療所の病床及び一般住民に対する医療を行わない等の一定の病床（職域病院等である病院の病床数、医療型障害児入所施設等）は含まれない。

注3　「2025年の必要病床数推計」は、本県の地域医療構想において、必要と見込まれる病床数の必要量である。